

いきいき



とどけよう“あなたの思い”…………… 2・3
 地域を支える「赤い羽根共同募金」

あなたの生活をお手伝いします…………… 4
 日常生活自立支援事業

かしはら街の介護相談室…………… 5

活動報告…………… 6・7

お知らせ広場…………… 8

10 2019

とどけよう”あなたの想い”
地域を支える

「赤い羽根共同募金」

10月1日からスタート
地域に活かされる募金

赤い羽根共同募金ってどんな活動なの？

赤い羽根共同募金は、1947年（昭和22年）に、住民が主体の民間運動として始まり、今年で73回目を迎えます。戦後、被災した福祉施設などの支援を目的としていましたが、今日では”地域福祉の推進”を使命として多様な福祉活動を財政面から支えています。今年も10月1日から全国一斉に実施し、12月は歳末たすけあい募金もあわせて行われます。橿原市においては、奈良県共同募金会橿原支会が中心となり、各自治会や民生委員・児童委員、関係団体、学校関係者、企業などの皆さんに募金活動に参加していただいています。



集まった募金は？

集まった募金は、すべて奈良県共同募金会に集められます。

そして、地域を良くするために県内の市町村社協に配分する地域配分と、県内の福祉施設やNPO、福祉団体等に配分する広域配分とに区分して活用されます。また、募金額の一部を「災害等準備金」として積み立て、大規模災害発生時には、災害ボランティアセンターの開設・運営費用の支援などにも使われます。



12 ボーイスカウト・ガールスカウトの皆さんも募金活動に参加。
345 地域の顔として民生委員・児童委員さんも笑顔で参加。
6 奈良県立医科大学の学生さんも募金活動に参加。
7 赤い羽根に想いを託して大きな翼へ。
8 募金する人も呼びかける人も笑顔で。
9 子どもに大人気！シンボルキャラクター愛ちゃん。



やさしさをもっと身近に

「募金機能付き自動販売機」

檀原市内12ヶ所に「募金機能付き自動販売機」が設置されています。設置にご協力いただいた法人・個人や飲料メーカーから売上の一部を寄付していただいています。また、購入者がお釣りの一部を募金できる「募金箱機能付き自動販売機」もあります。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



(平成30年度募金額181,522円)

※設置場所等については地域福祉係までお問合せください。

設置者募集!!

自動販売機の4つのポイント



- ①気軽にできる社会貢献活動
 - ②売り上げの約5%が募金に
 - ③自動販売機は無償貸与
(必要なのは電気代と設置場所)
 - ④管理や空き缶回収などは業者が担当
- ※災害対応型、防犯カメラ付きなどの機能付きのものもあります。

5つの柱を軸に推進
想いが地域の福祉活動を支える



檀原市ではどのように募金を使っているの？



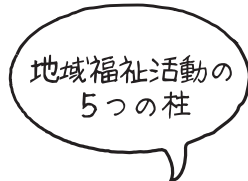
檀原市社協では、共同募金の地域配分金1120万円を受け

て、地域福祉活動を推進しています。下記の5つの柱を軸に、住民の交流促進や支え合い意識の向上、高齢者・子ども見守り活動の推進、ボランティアの

養成などに取り組んでいます。

また、令和元年度は、檀原市の募金目標額を1550万円とし、一般共同募金と

歳末たすけあい募金を実施していきます。募金してくださる皆さんの「想い」が、地域での人と人とのつながりを強め、誰もがいきいきと安心して暮らすための「地域を支える力」となっています。



1

地域福祉推進委員会の活動支援

○地域のふれあい交流会やふれあいウォーク、子どもの登下校の見守り活動など、地域のつながりづくりに取り組む16小学校区地域福祉推進委員会の活動を支援

2

見守り活動の推進

○民生委員・児童委員やボランティアによる高齢者宅訪問の支援や、地域での「ゆるやかな見守り」の推進
○ボランティアによる高齢者宅への電話訪問（ふれあい電話訪問）

3

地域をサポートするボランティアの養成

○災害ボランティアセンター運営者養成講座の開催やセンター設置運営訓練の実施
○小・中学校での福祉教育の推進

4

高齢者等の支援や団体の活動支援

○高齢者施設や障がい者施設への歳末訪問
○自治委員連合会や民生児童委員協議会などが行う福祉活動を支援

5

社協の活動や共同募金活動の啓発

○社協の活動や地域福祉の取組、共同募金活動などをお知らせする広報紙の発行
○ふれあい・いきいき祭の開催

これらの取組に力を入れます



あなたの生活をお手伝いします

日常生活自立支援事業

社協は、高齢者や知的障がい、精神障がいなどで判断能力が十分でない方が、地域で安心して自立した生活を継続できるように、日常生活自立支援事業を実施しています。この事業では、福祉サービスの利用手続きや日常生活に必要な金銭管理など（左記参照）を行うことで利用者を支援しています。

橿原市では、40名（令和元年8月1日現在）の方がこの事業を利用し、地域で生活されています。利用者には高

齢者が多く、利用の途中で判断能力が著しく低下したときは、後見人などを定める成年後見制度への移行の支援もしています。

今後、認知症高齢者の増加や、知的障がい者、精神障がい者の地域生活への移行が進む中、ますます支援のニーズが高まることが見込まれます。こうした中、社協は専門機関と連携を図りながら、利用者の判断能力や生活状況を踏まえた多様な支援を行ってまいります。

そうだ、社協に聞こう！

1.福祉サービスの利用援助

- 福祉サービスの利用や中止の相談
- 市役所や事業所での必要な手続き
- 福祉サービスの苦情解決制度の利用 など



2.日常的金銭管理サービス

- 福祉サービスの利用料や公共料金などの支払い
- 預貯金の出し入れの同行や代行 など



3.書類等の預かりサービス

- 通帳、保険証書、年金証書
 - 実印、銀行印
 - 契約書類、権利証 など
- ※現金はお預かりできません



サービスを利用するには...

社協の担当職員が詳しいお話をお伺いしますので、まずはご連絡ください。

なお、サービスの利用に当たっては利用料や交通費が必要となります。

- 利用料 30分500円
- 交通費 1回300円
(車・単車で訪問の場合)
- 問合せ 在宅福祉係 ☎29-3916

※相談は無料です。



困っていませんか？

- 福祉サービスを利用したいけど手続きの仕方が分からない。
- 銀行でお金をおろしたいけど自信がなくて誰かに相談したい。
- 通帳や印鑑の置き場所を忘れてしまう。



生活支援員養成講座を開催

8月20日(火)、27日(火)に、日常生活自立支援事業に従事する生活支援員に応募された9名を対象に、養成講座を開催しました。

講座では、高齢者や知的・精神障がい者への支援の方法、消費者トラブルの傾向と対処の仕方など、幅広く学んでもらいました。そして、利用者一人ひとりに寄り添った支援を目指して、生活支援員としての一歩を踏み出していただきました。



高齢者の相談窓口 「かしはら街の介護相談室」

第2期スタート
(平成30年10月1日～)

シリーズで
紹介④

橿原市では、小学校区と中学校区ごとに「かしはら街の介護相談室」を設置しています。

○小学校区…高齢者個人の困りごとや地域の課題の解決に取り組みます。

○中学校区…地域の医療と介護のネットワークの構築などに取り組みます。

今回は、橿原中学校区[真菅北・耳成西小学校区]の担当職員を紹介させていただきます。

橿原中学校区



橿原の郷 橿原中学校区 真菅北/耳成西小学校区担当

左上から

くめ かずみ
久米 和美さん
しまはら きよか
島原 紀代香さん
むらなか きよみ
村中 浄美さん
もりもと ひろみ
森本 浩美さん

左下から

はやし みき
林 美樹さん
おかはし くみこ
岡橋 久美子さん
あさいち なおみ
浅市 奈緒美さん

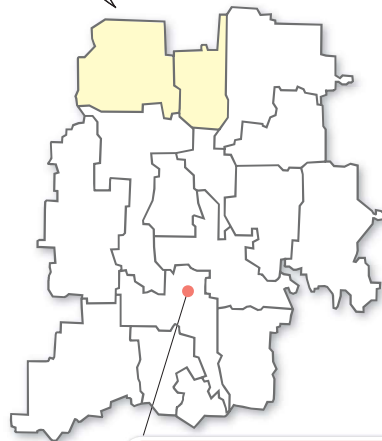
[真菅北小学校区]

土橋/小槻/中曽司(近鉄大阪線以北)/飯高/大垣/豊田

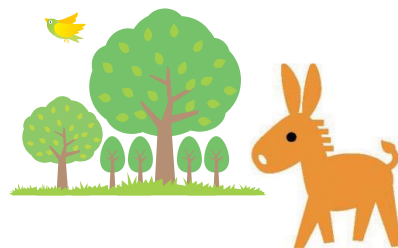
[耳成西小学校区]

十市(国道24号以西)/葛本(国道24号以西)/新賀(国道24号以西)/上品寺/新口/西新堂

橿原市担当区域MAP



地域包括支援センター



地域包括支援センター

住所：畝傍町9-1
電話：24-4301

地域包括支援センター(センター)は、橿原市や「かしはら街の介護相談室」とともに、高齢者がいきいきと地域で安心・安全に生活できるよう、地域包括ケアシステムの深化・推進に取り組んでいます。そして、医療・介護・福祉などの専門機関や地域住民、自治会、民生委員・児童委員等との連携の強化に努めています。

また、センターでは、各小学校区の「かしはら街の介護相談室」と協力して、市民の皆様を対象に「お役立ちいきいき講座」を開催しています(7ページ参照)。興味のある方は、お住まいの小学校区の「かしはら街の介護相談室」までお問合せください。



かしはら街の介護相談室(小学校区)

電話相談は、24時間365日受け付けています。

校区	受託事業者	所在地	電話番号
耳成	橿原の郷	飯高町7-1	21-1111
耳成南	ケアステージみみなし	常盤町158-1	21-2001
晩成	あすならホーム畝傍	大久保町287-1	24-1165
鴨公	大和三山	膳夫町477-17	070-1788-5470
香久山	香久山インパルス	戒外町7	29-5001
畝傍東	橿原園	見瀬町265	27-2424
畝傍南	橿原園	見瀬町265	27-2424
畝傍北	あすならホーム畝傍	大久保町287-1	24-1165

高齢者の介護・福祉・保健などに関することでお悩みがございましたら、お住まいの小学校区の「かしはら街の介護相談室」まで、お気軽にご相談ください。

校区	受託事業者	所在地	電話番号
白橿南	桃寿園	北越智町345	27-7260
白橿北	桃寿園	北越智町345	27-7260
今井	ぼれぼれケアセンター白橿	小綱町11-7	22-2256
真菅	ぼれぼれケアセンター白橿	小綱町11-7	22-2256
真菅北	橿原の郷	飯高町7-1	21-1111
耳成西	橿原の郷	飯高町7-1	21-1111
金橋	かなはし苑	雲梯町94-1	24-5551
新沢	西井クリニック	光陽町100-21	080-5349-0001

檀原市社会福祉協議会 理事会・評議員会の開催報告

○令和元年度定時評議員会を開催(6月27日)

◆平成30年度事業報告・決算

◆理事の選任 右表のとおり選任

◆監事の選任 右表のとおり選任

○令和元年度第2回理事会を開催(6月27日)

◆会長・副会長・常務理事の選定

会長に^{もりしたゆたか}森下豊氏を、副会長に^{こめだかつひこ}米田勝彦氏、
小西満洲男氏を、常務理事に^{こにしますお}岩田弘子氏を選定



▲定時評議員会



▶第2回理事会

奈良県共同募金会檀原支会 運営委員会の開催報告

○令和元年度第2回運営委員会を開催(6月27日)

◆会長・副会長の選定

会長に^{こめだかつひこ}米田勝彦氏を、副会長に^{こにしますお}小西満洲男氏を選定

理事・監事・評議員紹介

◆理事(13名)

順不同・敬称略
(令和元年9月1日現在)

氏名	選出団体等	氏名	選出団体等
森下 豊	学識経験者(檀原市長)	米田 勝彦	自治委員連合会
小西 満洲男	民生児童委員協議会	横尾 敏雄	保護司会
榎谷 佐千代	赤十字奉仕団	植田 紘一	老人クラブ連合会
中井 靖教	遺族会	寺前 耕一	障害者団体協議会
伊瀬 哲也	保育協議会	大森 岩一郎	檀原園(かしはら街の介護相談室)
山田 祐己	ボランティア連絡協議会	青山 信房	平成記念会(かしはら街の介護相談室)
岩田 弘子	学識経験者(檀原市職員)		

*理事は、奈良県共同募金会檀原支会の運営委員を兼務

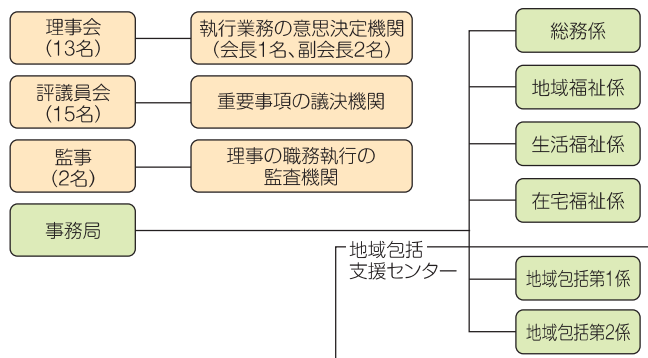
◆監事(2名)

氏名	選出団体等	氏名	選出団体等
工藤 英俊	白檀南小学校区地域福祉推進委員会	西浦 孝充	税理士

◆評議員(15名)

氏名	選出団体等	氏名	選出団体等
仲川 八郎	自治委員連合会	山本 邦彦	民生児童委員協議会
堀 朋子	更生保護女性会	甲元 公枝	母子寡婦福祉会
松尾 好晃	香久山インパルス(かしはら街の介護相談室)	上田 薫	ボランティア連絡協議会
軽島 甚吉	欽徳南小学校区地域福祉推進委員会	橋本 浩	医師会
辻之内 基文	歯科医師会	増田 善昭	薬剤師会
松谷 幸裕	小中学校校長会	宮本 利和	シルバー人材センター
岡橋 清光	消防団	間瀬 彰久	学識経験者(檀原市職員)
吉田 雄一	学識経験者(檀原市職員)		

〈組織図〉



地域包括支援センター運営協議会

7月25日(木)、福祉関係者等14名の参加のもと、地域包括支援センター運営協議会が開催されました。

会議では、センターやかしはら街の介護相談室の活動状況、事業評価の結果や、令和元年度の事業計画の報告などが行われました。センターでは、これからも高齢者の総合相談窓口として、介護・福祉・保健・医療など、さまざまな面から高齢者の生活を総合的に支援していきます。



地域福祉推進連絡協議会

7月3日(水)、16小学校区での地域福祉推進委員会と檀原市、社協とが情報の共有、活動の連携を図るため、連絡協議会を開催しました。

会議では、第4期地域福祉推進計画のスタートに当たり、地域住民への周知・啓発などについて話し合われました。また、小学校区での子どもと地域との交流や、次世代の担い手の育成などの取組を紹介してもらいました。参加者は、より一層の地域福祉活動の充実を目指されていました。



心配ごとと相談事業研修会

6月4日(火)、心配ごと相談の相談員を対象に研修会を開催しました。法テラス奈良法律事務所スタッフ弁護士の水丸貴美子氏を講師に迎え、「誰もが持っている権利について～権利擁護の視点から～」をテーマにご講演いただきました。権利擁護の必要性や近年需要の高まる成年後見制度について、事例を交えながら説明されました。今回の研修を終えて、相談員として相談援助の更なる向上が期待されます。



心配ごと相談

日時：火曜日 9時～12時 (受付)11時30分まで
木曜日 13時～16時 (受付)15時30分まで
場所：橿原市保健福祉センター南館3階 相談室



傾聴ボランティア養成講座

7月12日(金)、「傾聴ボランティア養成講座」を13名の参加のもと開催しました。

講座では、吹田傾聴「ほほえみ」代表の長谷川美津代氏を講師に迎え、だれもが抱える心の不安や悩みを「傾聴」というカウンセリングの技法を用いて軽減する傾聴ボランティアを養成しました。受講生は、これまでの受講生によって組織化された「傾聴ボランティアえがお」に加入し、その一員としての活躍が期待されます。



ぐるっと東竹田探検隊に参加

7月27日(土)、東竹田町の施設をめぐるイベント「ぐるっと東竹田探検隊」に参加し、かしはら安心パークにおいて、災害ボランティアセンターの啓発活動を行いました。

当日は、センターに関するパネル展示や防災グッズ(新聞スリッパ、ツナ缶ランプなど)を作成する体験をしていただきました。参加者には、楽しみながらセンターを知っていただく良い機会となりました。今後も、センターの周知・啓発活動に取り組んでいきます。



ふれあいサロンネットワーク会議

7月1日(月)、市内12カ所の「ふれあいサロン」の関係者54名の参加のもと、ネットワーク会議を開催しました。

会議では、介護予防や閉じこもり予防などサロンの目的を再確認するとともに、これからのサロンのあり方について意見交換しました。参加者は、高齢者にとって地域での拠点となるよう、サロン活動の更なる充実を目指されていました。



お役立ちいきいき講座



7月23日(火)、菖蒲町寿楽会の30名を、7月26日(金)、耳成寿楽会の19名を対象に、「お役立ちいきいき講座」を開催しました。

講座では、高齢者の皆さんがいつまでも住み慣れた地域で暮らすための身近な相談窓口として、地域包括支援センターやかしはら街の介護相談室の役割や活動について説明しました。参加者からは、「元気なうちから老後について考えるきっかけになってよかった。」などの感想が聞かれました。



善意銀行預託金事業

ひとり親家族交流バスツアー

7月28日(日)、ひとり親家庭の児童とそのご家族と一緒に、関西国際空港(泉佐野市)に行ってきました。(参加者30名、14組)

当日は、朝からバスで出発。空港では、通常立ち入ることのできない保安区域を車窓見学し、離着陸する飛行機を間近で見た児童たちは大はしゃぎとなりました。その後、スカイミュージアムで空港や飛行機について学び、参加者にとって夏休みの良い思い出となりました。



お知らせ広場

「世界ふしぎ発見！」
でおなじみ



ふれあい・いきいき祭

～橿原市健康と社会福祉の祭典～

式典・講演会

時間	10:00～12:00
場所	ロマンピアホール【1F】
講師	草野 仁氏 <small>くさの ひとし</small> (TVキャスター)
テーマ	「いつもチャレンジ精神で」
定員	750人(先着順・申込不要)

10/6 10:00～
目 15:00

かしはら万葉
ホール

入場
無料

「笑い」で心と身体を
元気に!



落語公演

時間	13:15～14:00
場所	多目的ロビー【1F】
出演	素人寄席・天満天神の会の皆さん
定員	50人(先着順・申込不要)

この事業の一部には赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

かしはら万葉ホールを舞台に楽しいイベントがいっぱい!!

- ①親子で楽しむ遊びの広場【2F】
- ②健康についての体験・展示・相談など【3F・4F】
- ③バザー・授産品販売、手話体験・点字体験、パネル展示【5F】
- ④非常食配布【第1駐車場北西側広場】(11:45～先着500人)
- ⑤クイズラリーなども実施!

家族介護者リフレッシュサロン

介護されている方の日頃の不安や困ったことの解消の何らかのヒントになればと、橿原市家族介護者の会々員が中心となり、サロン活動を行っています。

介護者の仲間を求めている方・介護について一緒に考えたい方はぜひご参加ください。

日時 毎月第2金曜日(祝日を除く)
午後1時30分～午後3時30分(出入り自由)

場所 橿原市保健福祉センター南館3階 講座室2

参加費 無料 申込み 不要



ヘルパー(非常勤職員)の募集

職種	ヘルパー(非常勤職員)
資格	介護職員初任者研修修了(旧ヘルパー2級)以上の64歳までの方
雇用期間	令和2年3月31日まで ※更新制度有
勤務日等	週1日以上、1日1時間から可能(土・日活動できる方歓迎!) ※曜日・時間は希望により調整
賃金	時給1,000円～1,500円
手当	活動手当、研修手当、処遇改善加算手当
待遇	有給休暇有、被服貸与
応募方法	持参(土・日・祝を除く)又は郵送(在宅福祉係まで)

※詳しくは、募集案内をご覧ください。募集案内及び応募に必要な書類は、社協事務局で配付するとともに、ホームページにも掲載しています。

嘱託職員の募集

職種等	保健師又は主任ケアマネジャー 1名 社会福祉士 1名 ケアマネジャー 1名
雇用期間	令和2年3月31日まで ※更新制度有
勤務日	週5日(休日:土・日・祝等)
待遇	通勤手当、有給休暇、社会保険完備等

※詳しくは、募集案内をご覧ください。募集案内及び応募に必要な書類は、社協事務局で配付するとともに、ホームページにも掲載しています。なお、採用者が決定したときは、この募集を終了させていただきます。

声の「いきいき」公開中

社協だより「いきいき」は、音訳グループ「声のしおり」の皆さんのご協力により、音訳して、視覚障がいのある方に届けていただいています。また、社協のホームページ内でも聴くことができます。



編集・発行

社会福祉法人

橿原市社会福祉協議会

〒634-0065 橿原市畷傍町9番地の1
橿原市保健福祉センター 南館
TEL 0744-29-3880(代表)
ホームページ <http://ww9.sakura.ne.jp/>
メールアドレス ikiiki@kashi-syakyou.or.jp
休館日 日曜日

- 総務係・地域福祉係・生活福祉係(3階)
TEL 0744-29-3880 FAX 0744-29-4400
- 在宅福祉係(3階)
TEL 0744-29-3916(直通) FAX 0744-29-4400
- 地域包括支援センター(1階)
TEL 0744-24-4301(直通) FAX 0744-24-4308

案内図

